



山科としょかんだより

- for teens -

2017年 冬号



一 生き方探求・チャレンジ体験一

「生き方探求・チャレンジ体験」で図書館の仕事を体験した皆さんからの
オススメ本を紹介します！！ 今回は花山中学校の生徒さんです！

『最後のロッカールーム』

監督から選手たちへ贈るラスト・メッセージ』

日本テレビ放送網

この本は、全国高校サッカー選手権で負けたチームの選手たちへ監督が贈るラスト・メッセージが書いてあります。この本を選んだ理由は、僕がサッカーで負けたりして、くじけそうな時や泣きそうな時に、この本を読むと元気になるからです。僕が好きな言葉は、『今日の1勝は手からこぼれたけど、これは、お前らの一つの財産だから、しっかりこの後の人生に生かすように！』『またサッカーをやりたくなる時があるだろう。いつでも戻って来て好きなサッカーをやれ』です。この本を読んで、何回も励まされました。

サッカーの事で、悩み事がある時に、オススメしたい本です。

—2年生男子—

『グレッグのダメ日記』

わけがわからないよ』

ジェフ・キニー/作 中井はるの/訳

ポプラ社

この本は、主人公であるグレッグの少し変わった日常を日記みたいに書いてある本です。このグレッグのダメ日記シリーズは、どの本もとても面白く読みやすいです。小学生から中学生におすすめの本です。

—2年生男子—



本を借りるには・・・

京都市図書館全館共通の「図書館カード」が必要です。まだカードを持っていない人は、住所を確認できるもの（生徒手帳など）を持参して、図書館で申し込んでください。

資料は、1人10点まで2週間借りることができます。(CD, DVDは2点まで)

他の京都市の図書館にある本や雑誌, CD, DVDを取り寄せて、借りることもできます。

期限内に読み切れなかったときは、一度だけ貸出延長ができます。(返却期限が過ぎていたり、次に予約が入っている資料は延長できません)

『バッテリー』あさの あつこ/作 KADOKAWA

この本は、主人公は、ピッチャーとしての自分の才能を強く信じ、絶対の自信を持つ原田巧。中学入学を前に引っ越した山間の町で、同じ年とは思えない大きな体のキャッチャー永倉豪と出会います。二人なら「最高のバッテリー」になれる、そんな想いが巧の胸をゆさぶる。誇り高き天才ピッチャーと心を通わせようとするキャッチャー。大人を動かす少年たちの物語です。

—2年生男子—

パスワード

パスワードを登録すると、家のパソコンやスマートフォンから本の予約や貸出期間の延長ができます。

読んでみませんか？

『理科準備室のヴィーナス』 戸森 しるこ/著 講談社



入学早々、保健室で出会った白衣の女性は、不思議な雰囲気を持った理科の先生だった。その先生のことを、なぜか気になり、授業中見つめる私。すると、先生を見つめている生徒がもうひとりいた。



このほかにも「ティーンズコーナー」に おすすめの本が いっぱいあるよ！

『子どものためのニッポン手仕事図鑑』

大牧 圭吾/監修 オークラ出版

あなたは将来、どんな仕事がしたいですか？

日本にはたくさんの素晴らしい「手仕事」があります。機械にたよらず、自分の手で作る手仕事の職人さんは、師匠のもとで厳しい修行をし、技術を身につけていきます。そんな職人さんたちの仕事を紹介しながら、仕事に対するこだわりや苦労、喜びを教えてくれる1冊です。



だれもが直面することだけど人には言えない

『中学生の悩みごと』

高濱 正伸・大塚 剛史/著
実務教育出版



だれもが直面することだけど人には言えない悩みを「中学生からの質問」という形にして答えています。中学生に本音で伝えたい言葉とは。

『思いちがいの言葉』

山口 理/著 偕成社

「元旦」は一月一日の「朝」のことで、「元日」は一月一日の朝から晩までの24時間のこと。だから「元旦の朝」という使い方は間違いなのです。意味や使い方を思いちがいでいる言葉を紹介。



京都市山科図書館

〒607-8086

京都市山科区竹鼻四丁野町 34-1

電話(075)581-0503

■開館時間 平日 : 午前9時30分～午後7時30分

土曜・日曜・祝日 : 午前9時30分～午後5時

■休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)

年末年始

